

事業報告

1. 講演会、公開講座等の実施に関する事業

(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 講演会の実施

①常例午餐会

毎回当社社員を対象とし、原則として8月を除く毎週金曜日、当社大食堂において、各界の名士を講演者として招き、講演会を会食後に約1時間開催。また同時にネットライブ配信を実施。

() 内参加者数

1月19日(金)「「ガザ危機」が世界に問いかけるもの」 (201名)

(公財)中東調査会理事長

元・外務事務次官 評議員 齋木 昭 隆 君

1月26日(金)「ものを書いて生きるということ」 (187名)

小説家 吉 本 ばななさん

2月2日(金)「書風は“天真爛漫流” (167名)

—福澤諭吉の書作は心温まる名品—

(一社)福澤諭吉協会監事

社員 鈴 木 隆 敏 君

2月9日(金)「健康寿命を延ばしましょう! (185名)

…大切な三つの「キン」とは?」

弁護士 住 田 裕 子さん

2月16日(金)「岸田政権と日本政治の展望」 (207名)

中央大学法学部教授

法学博士 中 北 浩 爾 氏

3月1日(金)「最近の経営課題と組織の運営」 (206名)

ボストン コンサルティンググループ日本共同代表

経済同友会副代表幹事 秋 池 玲 子さん

- 3月8日(金)「平安の危機、現代の危機」(210名)
ー日本の9世紀と21世紀を比較するー
慶應義塾大学法学部教授 片山 杜 秀 氏
- 3月15日(金)「日本が世界地図から消滅しないための戦略」(192名)
東京大学名誉教授
工学博士 月 尾 嘉 男 氏
- 3月22日(金)「前人未到の境地へー弟子・藤井聡太の才能」(194名)
将棋棋士
藤井聡太八冠師匠 杉 本 昌 隆 氏
- 3月29日(金)「プラチナ社会の実装」(178名)
(株)三菱総合研究所理事長
工学博士 小宮山 宏 氏
- 4月5日(金)「科学技術と共に実現する」(170名)
インクルーシブな未来社会に向けて
日本科学未来館館長
博士(工学) 浅 川 智恵子さん
- 4月12日(金)「落語家という知られざる世界」(202名)
落語家
(一社)落語ユニバーサルデザイン化推進協会代表理事 春風亭 昇 吉 氏
- 4月19日(金)「地政学時代のリテラシー」(226名)
(公財)国際文化会館グローバル・カウンシルチェアマン
博士(法学) 船 橋 洋 一 氏
- 4月26日(金)「正義のバブルと日本経済」(201名)
日本経済新聞社論説主幹 藤 井 彰 夫 氏
- 5月10日(金)「別れが教えてくれることー抵抗と肯定の言葉」(175名)
直木賞作家 村 山 由 佳さん

- 5月17日(金)「還流する地下資金 (206名)
—犯罪・テロ・核開発マネーとの闘い」
内閣法制局参事官 野田 恒平氏
- 5月24日(金)「ミルトン・フリードマンはなぜ会社について (224名)
全て間違えていたのか」
東京大学名誉教授
Ph.D. 岩井 克人氏
- 5月31日(金)「習近平中国の内政、外交を (238名)
どのように理解すべきか」
慶應義塾大学総合政策学部特別招聘教授
前・駐中華人民共和国特命全権大使 垂 秀夫氏
- 6月7日(金)「拙著「電力崩壊 戦略なき国家の (209名)
エネルギー敗戦」で伝えなかったこと」
NPO法人国際環境経済研究所理事・主席研究員
東北大学特任教授 博士(工学) 竹内 純子さん
- 6月14日(金)「アメリカと世界、そして日本」 (211名)
上智大学総合グローバル学部教授
Ph.D. 前嶋 和弘氏
- 6月21日(金)「どうなる岸田政権」 (232名)
共同通信社客員論説委員
白鷗大学名誉教授 後藤 謙次氏
- 6月28日(金)「羽田空港衝突事故～原因と教訓を考える～」 (203名)
ノンフィクション作家 柳田 邦男氏
- 7月5日(金)「ゲノムで読む日本人の起源」 (219名)
国立科学博物館 館長
博士(医学) 篠田 謙一氏
- 7月12日(金)「諜報活動の実態と日本に今求められる (232名)
カウンターインテリジェンス」
(一社)日本カウンターインテリジェンス協会代表理事 稲村 悠氏

- 7月19日(金)「国際人権 その理念と現実」 (185名)
スタンフォード大学社会学部教授
Ph.D. 筒井清輝氏
- 7月26日(金)「囲碁におけるAIと人間の共存」 (185名)
(株)河北新報社取締役
囲碁棋士 一力遼氏
- 9月6日(金)「現下の政治経済・国際情勢をどう見るか
～日本の取るべき道」 (222名)
経済産業大臣
衆議院議員 齋藤健氏
- 9月13日(金)「女優業・大相撲よもやま話」 (202名)
女優
横綱審議委員会委員 紺野美沙子さん
- 9月20日(金)「ウクライナ侵略戦争の現場と世界
～冷戦終結後35年の文脈で～」 (188名)
産経新聞東京本社外信部長兼論説委員 遠藤良介氏
- 9月27日(金)「BEV(電気自動車)/SDV(ソフトウェア定義車) (192名)
シフトと国内自動車産業の未来」
(株)ナカニシ自動車産業リサーチ代表アナリスト 中西孝樹氏
- 10月4日(金)「スポーツ人類学の世界」 (158名)
早稲田大学名誉教授
静岡産業大学特任教授
学術博士 寒川恒夫氏
- 10月11日(金)「冷戦後の日本外交」 (205名)
自由民主党憲法改正実現本部 最高顧問 高村正彦氏
- 10月18日(金)「石破政権のゆくえ」 (227名)
日本経済新聞社客員編集委員
日本生産性本部上席フェロー
社員 芹川洋一君

- 10月25日(金)「ウクライナ侵攻が変えたドイツとヨーロッパ」(190名)
政策研究大学院大学教授
法学博士 岩 間 陽 子さん
- 11月 1 日(金)「台湾有事の衝撃」(226名)
同志社大学特別客員教授
元・国家安全保障局次長
社員 兼 原 信 克 君
- 11月 8 日(金)「バレエが教えてくれたこと」(192名)
女優 元・バレリーナ 草 刈 民 代さん
- 11月15日(金)「米中2025年問題と」(207名)
日本企業のグローバル投資戦略のあり方」
東京財団政策研究所主席研究員 柯 隆 氏
- 11月22日(金)「アメリカ大統領選挙と分断社会の未来」(217名)
—建国250年に向けて」
慶應義塾大学環境情報学部教授
Ph.D. 渡 辺 靖 氏
- 11月29日(金)「第九との出逢いの不思議」(ピアノ演奏付き) (206名)
指揮者 小 林 研一郎 氏
- 12月 6 日(金)「今、日本政治に求められるもの」(222名)
東京大学名誉教授
博士(学術) 御 厨 貴 氏
- 12月13日(金)「AI・デジタル技術で描く未来」(211名)
AIエンジニア、起業家、SF作家 安 野 貴 博 氏
- 12月20日(金)「私の出会った世界の学長たち」(173名)
—彼らを通して見える日本」
(一財)交詢社 理事長 安 西 祐一郎 君

②交詢講座

原則として年4回、当社社員を対象とし、当社会議室において、当社事業委員会主催により各界の専門家を招き、勉強会として講演と質疑応答を交え、午後6時より約1時間半程度実施。

() 内参加者数

2月20日(火)「外交における日本が直面する真の課題」 (44名)

産経新聞月刊「正論」発行人兼調査室長

有 元 隆 志 氏

5月21日(火)「日本政治のゆくえ」 (61名)

日本経済新聞社客員編集委員

日本生産性本部上席フェロー

社員 芹 川 洋 一 君

9月17日(火)「野球とベースボール」 (59名)

元・横浜ベイスターズ監督

社員 山 下 大 輔 君

12月17日(火)「米国新政権と日本」 (64名)

元・駐米国特命全権大使 藤 崎 一 郎 氏

(2) 公開講座の実施

①公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）

年4回、毎回中央区在住・在勤者を対象に、当社事業委員会主催により中央区「中央区民カレッジ」の連携講座として、中央区築地社会教育会館において慶應義塾大学医学部の先生等その分野で権威のある先生を講師に招き、各専門分野について講演と質疑応答を交え約1時間半程度実施。広報として、「区のお知らせ中央」の3月号、8月号に開催予定を掲載。併せて毎回実施日に先がけて参加勧誘を兼ねた開催案内を作成し、当社より既受講者に、また中央区区民部文化・生涯学習課より中央区の各公共施設に対し配布。

また、同内容を中央区公式HP、当社HPに掲載し周知を図る。

実 施 日	演 題	講 師	参加者数
4月17日(水)	癌医療の進歩とこれから～肺癌を中心に～	慶應義塾大学医学部 呼吸器内科 安田 浩之 准教授	79名
6月5日(水)	心不全を知る：予防と治療	慶應義塾大学医学部 循環器内科 家田 真樹 教授	98名
9月11日(水)	高齢者のうつと認知症	慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室 内田 裕之 教授	99名
11月20日(水)	糖尿病～一病息災～	聖路加国際病院 内分泌代謝科 能登 洋 部長	90名

②公開医療講座冊子の発行

公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）については実施済みの講演録を再編集し順次冊子にまとめ、東京都所在の公立図書館、高齢者施設等公益関係先、地元銀座の町内会、公開講座参加者等に幅広く配布。今年度は令和5年11月に発行の第14巻に続く第15巻の再編集を行い、令和7年度中に発行の予定。

③公開文化講座

年2回春・秋、中央区在住・在勤者を対象として、当社事業委員会主催により、当社大食堂において、各界の名士を招き、各専門分野についての講演等を約1時間実施。広報として当社より既受講者ならびに銀座地域の各町会等に対し、開催案内を配布。また、同内容を当社HPに掲載。

実 施 日	演 題	講 師	参加者数
5月7日(火)	ヒトの脳の発達～未来を創るために～	東京大学名誉教授 養老 孟司 さん	169名
10月3日(木)	本当に生きていた村上春樹。～その声が電波に乗るまで～	ラジオプロデューサー・作家 延江 浩 さん	96名

(3) オープンフォーラムの開催について

一般公募の方々を対象に、当社主催、産経新聞社後援により、第十五回交詢社オープンフォーラムを大手町サンケイプラザにおいて、講演およびパネルディスカッションをあわせ、約3時間開催。昨年に続き、ネットライブ配信によるハイブリッド開催を実施。講演録として交詢雑誌増刊号を8月に発行するとともに概要を当社HPに掲載。

実 施 日	テーマ	講演者等	参加者数
6月9日(日)	「ウクライナ・中東・中国～激動の世界情勢を日本が生き抜く道」	①基調講演： 上川 陽子氏 ②パネルディスカッション： (コーディネーター) 兼原 信克氏 (パネリスト) 江藤名保子氏 小野寺五典氏 廣瀬 陽子氏 細谷 雄一氏	873名

2. 機関誌等の発行に関する事業

(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 交詢雑誌の発行

講演会・公開講座の内容、その他当社の事業活動の広報をはかるため、原則として8月を除き毎月1回、年11回発行。発行部数は、毎回約2,400部。

3. 各種文化事業の実施ならびに援助に関する事業

(定款第4条第1項第3号事業)

(1) 「音楽と食事の夕べ」の実施

年2回夏・冬、当社社員ならびにそのご家族、ご友人を対象として、当社大食堂において夕食会ののちアーティストによる約1時間のコンサートを開催。

実 施 日	出演者	参加者数
7月27日(土)	宮本貴奈さん（ピアニスト・歌手）、 May J.さん（歌手）	110名
12月7日(土)	三浦 文彰さん（ヴァイオリニスト）	108名

(2) 「アフタヌーン・コンサート」の実施

当社社員ならびにそのご家族、ご友人を対象として、当社大食堂において約1時間のコンサートを開催。

実 施 日	出演者	参加者数
3月6日(水)	寺下真理子さん（ヴァイオリン）	92名
4月16日(火)	秋田 勇魚さん、菅沼 聖隆さん（ギター）	91名
6月17日(月)	黒岩 航紀さん（ピアノ）	87名
8月29日(木)	奥村 愛さん、前田 尚徳さん（ヴァイオリン）、森田 愛矢さん（ピアノ）	93名

(3) 「交詢ビル20周年記念コンサート」の実施

交詢ビルディング竣工20周年の記念事業として、当社社員ならびにそのご家族、ご友人を対象に紀尾井ホール（大ホール）において、世界的ピアニストのクリスチャン・ツイメルマン氏による約2時間のピアノ・リサイタルを開催。

実 施 日	出演者	参加者数
11月1日(金)	クリスチャン・ツイメルマンさん（ピアノ）	746名

4. 施設の管理運営及び貸付けに関する事業

（定款第4条第1項第4号事業）

(1) 交詢ビルディング

当社の区分所有部分（7階～10階）について、倶楽部施設として当社社員等に限らずに、運用床を三井不動産(株)に一括貸付。管理業務も同様に三井不動産(株)に委託。

(2) 倶楽部施設の運営

倶楽部内の諸施設を当社社員等の使用に限らずに、倶楽部食堂については(株)パレスホテルに運営を業務委託し、当社社員ならびに同伴者等に対し食事の提供を実施。

5. 諸委員会の開催

(定款第4条第1項第5号事業)

定款第4条の諸事業を実施するため、理事会・評議員会に加え、
下記の諸委員会を月例もしくは必要の都度開催。

事業委員会

総務委員会

入社選考委員会

食堂委員会

文化委員会

以 上